

令和 4 年 9 月

兵庫県信用組合

兵庫県が発行する「グリーンボンド」への投資について

兵庫県信用組合（理事長 橋爪秀明、以下「当組合」という）は、このたび、当組合が公表しております SDGs 宣言の取組みとして、兵庫県が発行するグリーンボンドに投資したことをお知らせします。

「グリーンボンド」とは、環境改善効果を有するプロジェクトに充当先を限定した資金調達のために発行される債券で、兵庫県発行の「グリーンボンド」は(株)日本格付研究所より最上位である「Green1(F)」の評価を取得しており、本債券による調達資金は、兵庫県が取組む地域の個性を活かした SDGs の達成に資する次に掲げるグリーン化事業に充当されます。

1. 汚染防止および抑制再生可能エネルギー
下水汚泥広域処理場整備事業（下水汚泥を利用したバイオガスの生成・固形燃料化）
2. エネルギー効率再生可能エネルギー
県有施設の設備更新（照明の LED 化、空調設備の更新、太陽光発電設備の導入）
3. 気候変動への適応
 - (1) 治水対策の推進を目的とした河川改修
 - (2) 土砂災害対策のための治山・砂防対策等
 - (3) 豪雨災害時に備えた法面防災対策
 - (4) 豪雨時の防災・減災対策を目的としたため池防災対策
 - (5) 高潮対策のための防潮堤の嵩上げや胸壁整備
4. 生物自然資源および土地利用にかかる環境持続型管理
 - (1) 土砂災害防止や温室効果ガスの吸収に資する森林整備
 - (2) 森林整備に必要な林道整備
5. 陸上および水生生物の多様性の保全
コウノトリの生息環境整備（ため池の浅瀬やビオトープの造成）

当組合は、本件をはじめとした間接的な投資を通じて、持続可能な地域社会形成の取組みに参加し、今後も地域金融機関としての社会的責任を果たしてまいります。

※兵庫県が発行する「グリーンボンド」の詳細は、兵庫県のホームページをご参照ください。